

令和5年（2023年）度行政評価シート【個表】

令和 5 年 8 月 7 日

評価対象事業		評価者	選挙管理委員会事務局長 藤田 聡一郎	
選挙-04	参院選挙執行事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	選挙管理委員会事務局
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市民
意図	公職選挙法及び関係法令の定めるところにより、参議院議員選挙に関する事務を適正に管理するため。
効果	参議院議員選挙を適正かつ効率的に管理執行する。

2 令和4年(2022年)度を実施した事業の概要

令和4年7月10日執行の第26回参議院議員通常選挙事務を行った。
 事務の前倒しを行っていたが、選挙期日の決定が遅れたことにより事務従事者の依頼や委託契約の実施について、具体的な事前調整が進まず、期日の決定後に事務が集中し超過勤務時間が増え、結果として経費の縮減が困難な部分もあった。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	参議院議員選挙事務	投票所・開票所運営 各種業務委託締結		/			
				75,914 /	81,772	0	
02				/			
				/			
03				/			
				/			
04				/			
				/			
05				/			
				/			
06				/			
				/			
07				/			
				/			
08				/			
				/			
09				/			
				/			
10				/			
				/			
		財源 内訳	国県支出金	72,275 /	81772	0	
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	3,639 /		0	
			事業費の合計(千円)	75,914 /	81,772	0	
			人件費(千円)		15,952	0	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.0	0.0	2.1	0.0		
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	参議院議員選挙事務	適当な指標がない	法定事務(自治事務・法定受託事務)	事務局職員1人当たりの事務負担の軽減・超過勤務時間縮減が課題であり、兼務職員の配置を行っている。
02	0			
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		2 事業費の削減が検討できる事業がある
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		4 市民ニーズを計ることはなじまない
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		4 法令等により、市に実施が義務付けられている
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-2 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-9 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、実施事業に協働はなじまない
			協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
事業内の事務については法令で定められたものであるが、裁量がある事務については合理化を進めてきた。 事務局職員1人当たりの負担・超勤時間については、兼務職員の配置などを行い、縮減を進めていく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--